

ハイブリッド成形機

平成26年度「経済産業省 地域オープンイノベーション促進事業」にて導入



概要

射出成形金型に加熱した熱可塑性繊維強化樹脂シートをインサートし、型締めすることで、シートの賦形と射出成形を同時に行える装置です。短繊維ペレットのみによる成形より高強度の部材を短時間で成形可能です。

用途例

- ・連続繊維シートと繊維含有ペレットとのハイブリッド成形
- ・繊維複合材料の射出成形

成形品形状(ハット型)



JIS-K-7139多目的試験片も作製可

装置仕様

成形機: 東芝機械製 EC100SX II

射出・型締め: 横射出、横型締め

射出質量(PS): 94g

可塑化能力(PS): 61kg/h

最大射出圧: 220MPa

型締め力: 980kN

スクリーン: 32mm

シート加熱機: ヘレウス社製

対応寸法: 20cm×20cm程度

熱源: 近赤外線ヒーター

シート搬送: 東芝機械製

多関節ロボットアーム

(加熱シートの型内への搬送)

想定成形樹脂 : PP、PA、ABSなど

想定シート厚 : 0.25~1mmまで